

## 第Ⅱ部 調査結果の概要

## 第8章 家庭生活・社会生活

### 1 はじめに

いうまでもなく、家庭生活や社会生活は職業生活と不可分の関係にある。「現役」で仕事をしている期間は、生活に占める仕事のウエイトが大きくなりがちである。中高年齢者の就業については、いわゆる「ウィーク・タイ」によるところが小さくないことが知られている。実際、この調査結果においても、過去1年間に新たに仕事に就いた回答者の就業経路を見ると、「新聞・雑誌の求人広告」に次いで「知人の紹介、斡旋」という回答が多かった。つまり、どのような人的ネットワークを形成しているかが中高年齢者の就業行動に影響を及ぼす可能性がある。しかし、職業生活から引退した後の生活は、生活に占める家庭のウエイトが大きくなると考えられる。どのような生活をおくるにしても、配偶者をはじめとする家族、地域社会とより深く関わることになると考えられる。

では、回答者は現在どのような家庭生活をおくっているのでしょうか。配偶者とのコミュニケーションはうまくいっているのか、さらに、将来についてどのような生活設計をしているのか。以下では、家庭生活、社会生活、人的なネットワークに関する質問の集計結果について概観していくことにする。

## 2 家庭生活・日常生活参加の積極性

### 2.1 日常生活

生活に関する様々な項目についての取組姿勢（積極性）を「積極的」－「どちらかといえば積極的」－「どちらともいえない」－「どちらかといえば消極的」－「消極的」という5段階で評価してもらった。なお、回答者に配偶者がいない場合や子供がいない場合もあるので、「該当しない」という選択肢を追加してある。

集計結果は第8-1図のようになっている。回答傾向をわかりやすくするために、「どちらともいえない」と「該当しない」という回答の比率を除き、「積極的」の比率と「どちらかといえば積極的」の比率とを加えた数値と、「消極的」の比率と「どちらかといえば消極的」の比率とを加えた数値の差（DI）を求めた。その結果が第8-2図である。この図から、次のようなことが観察できる。

まず、回答者が積極的に取り組んでいる項目（積極的という回答比率が多かった項目）としては、子供とのコミュニケーション、自分の趣味、配偶者とのコミュニケーション、子供の教育、自分の能力や教養を高めること、家事、その他の家族サービス、親の世話や介護が挙げられる。

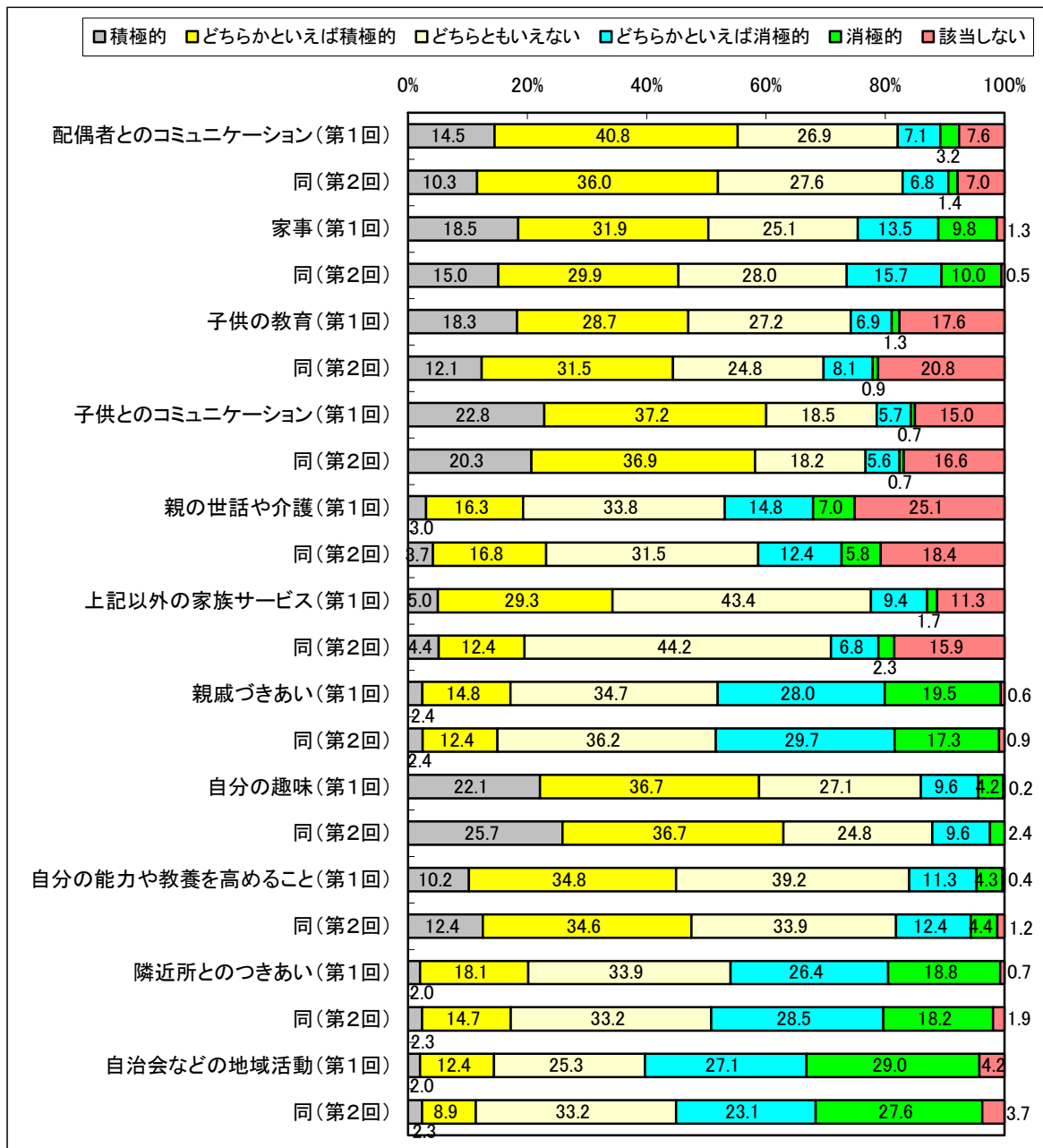
これに対して、積極的でない項目（消極的という回答比率が多かった項目）：自治会など地域活動、親戚づきあい、隣近所とのつきあいが挙げられる。

前回と今回の調査結果を比較すると、配偶者とのコミュニケーション、家事、その他の家

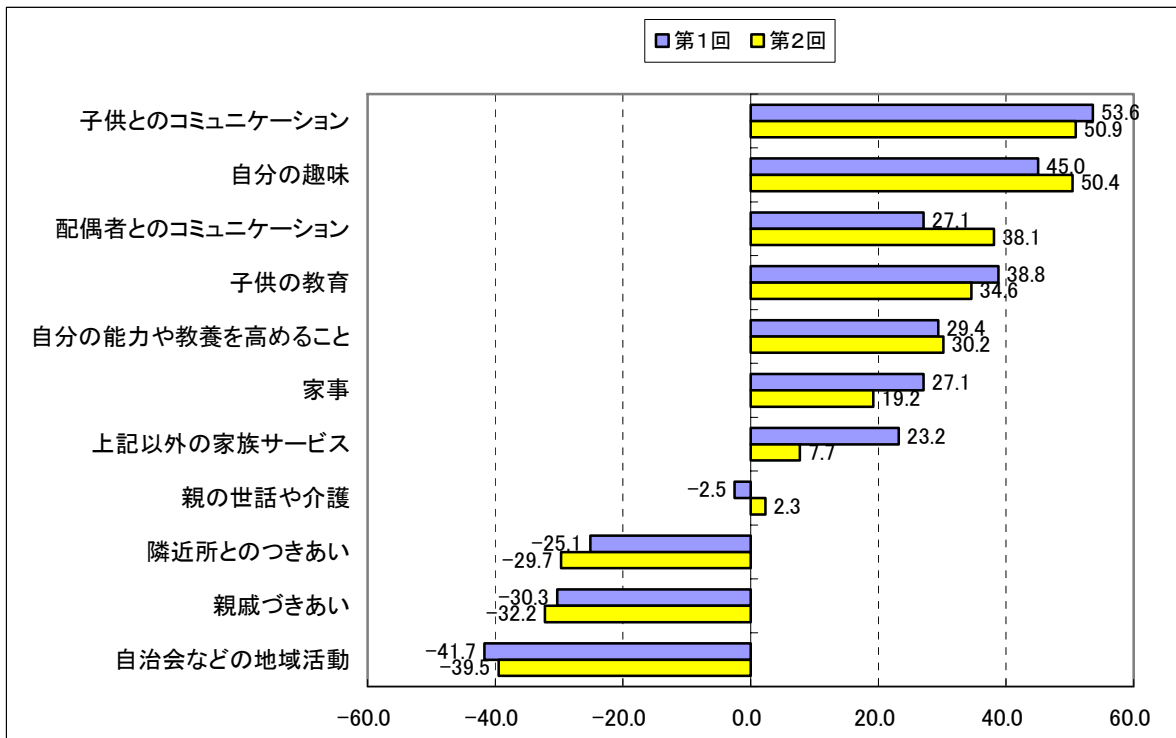
族サービスといった項目に違いが見られる。このうち、配偶者とのコミュニケーションについては、積極的な傾向が強くなっているのに対して、家事、その他の家族サービスといった項目については、消極的な傾向が強くなっている。

回答結果のおおまかな傾向を整理すると、自分や家族に関する事項には積極的に取り組んでいるが、親戚・隣近所・地域といった家族の範囲を超えた事柄については消極的という傾向がわかる。

第8-1図 家庭生活への取り組みの積極性



第8-2図 家庭生活への取り組みの積極性 (DI)



注) 第2回調査結果から計算したDIの降順に項目を並べかえてある。

ところで、前回の調査と今回の調査との間で、同じ回答者の姿勢に変化があったであろうか。このことを確認するために、第2回調査のデータでクロス集計をしてみた。その結果が第8-1-1表～第8-1-11表である。それぞれの表の表側には第1回調査の回答結果が、表頭には第2回調査の回答結果がとられている。これらの表を見ると、積極的に取り組む人が増えた項目、積極的に取り組みようになった人と消極的になった人と同じ項目、消極的になった人が増えた項目に分かれる。積極的に取り組む人が増えた項目としては、配偶者とのコミュニケーション、親の世話や介護、親戚づきあい、自分の能力や教養を高めること、自治会などの地域活動、積極的に取り組みようになった人と消極的になった人と同じ項目としては、子供とのコミュニケーション、自分の趣味、隣近所とのつきあい、取組が消極的になった人が多い項目としては、家事、子供の教育、上記以外の家族サービスといった項目が挙げられる。

ただし、ここでの評価は主観的なものであり、必ずしも厳密なものではないので、解釈には注意する必要があるだろう。

第8-1-1表 家庭生活への取り組みの積極性の変化（パネル）

		配偶者とのコミュニケーション（第2回調査）					合計	
		積極的	どちらかといえば積極的	どちらともいえない	どちらかといえば消極的	消極的		該当しない
配偶者とのコミュニケーション（第1回調査）	積極的	43 70.5	15 24.6	1 1.6	1 1.6	0 0.0	1 1.6	61 100.0
	どちらかといえば積極的	32 18.1	102 57.6	41 23.2	2 1.1	0 0.0	0 0.0	177 100.0
	どちらともいえない	6 6.0	26 26.0	59 59.0	8 8.0	1 1.0	0 0.0	100 100.0
	どちらかといえば消極的	0 0.0	7 20.6	11 32.4	13 38.2	2 5.9	1 2.9	34 100.0
	消極的	0 0.0	0 0.0	3 30.0	4 40.0	3 30.0	0 0.0	10 100.0
	該当しない	0 0.0	1 3.6	1 3.6	1 0.0	0 0.0	26 92.9	28 100.0
	合計	81 19.8	151 36.8	116 28.3	28 6.8	6 1.5	28 6.8	410 100.0

第8-1-2表 家庭生活への取り組みの積極性の変化（パネルデータ）

		家事（第2回調査）					合計	
		積極的	どちらかといえば積極的	どちらともいえない	どちらかといえば消極的	消極的		該当しない
家事（第1回調査）	積極的	33 44.0%	33 44.0%	7 9.3%	1 1.3%	1 1.3%	0 0.0%	75 100.0%
	どちらかといえば積極的	28 22.0%	57 44.9%	34 26.8%	6 4.7%	2 1.6%	0 0.0%	127 100.0%
	どちらともいえない	1 1.0%	28 26.9%	57 54.8%	10 9.6%	8 7.7%	0 0.0%	104 100.0%
	どちらかといえば消極的	2 3.2%	5 8.1%	14 22.6%	34 54.8%	7 11.3%	0 0.0%	62 100.0%
	消極的	0 0.0%	1 2.2%	6 13.3%	14 31.1%	23 51.1%	1 2.2%	45 100.0%
	該当しない	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%	4 100.0%
	合計	64 15.3%	124 29.7%	119 28.5%	66 15.8%	43 10.3%	1 0.2%	417 100.0%

第8-1-3表 家庭生活への取り組みの積極性の変化（パネルデータ）

		子供の教育（第2回調査）					合計	
		積極的	どちらかといえば積極的	どちらともいえない	どちらかといえば消極的	消極的		該当しない
子供の教育（第1回調査）	積極的	34 45.3%	28 37.3%	9 12.0%	0 0.0%	1 1.3%	3 4.0%	75 100.0%
	どちらかといえば積極的	15 12.5%	76 63.3%	20 16.7%	4 3.3%	0 0.0%	5 4.2%	120 100.0%
	どちらともいえない	2 1.8%	28 25.5%	63 57.3%	16 14.5%	0 0.0%	1 0.9%	110 100.0%
	どちらかといえば消極的	0 0.0%	2 6.7%	11 36.7%	11 36.7%	2 6.7%	4 13.3%	30 100.0%
	消極的	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%
	該当しない	0 0.0%	0 0.0%	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	73 98.6%	74 100.0%
	合計	51 12.3%	134 32.4%	104 25.2%	34 8.2%	4 1.0%	86 20.8%	413 100.0%

第8-1-4表 家庭生活への取り組みの積極性の変化（パネルデータ）

		子供のコミュニケーション（第2回調査）					合計	
		積極的	どちらかといえば積極的	どちらともいえない	どちらかといえば消極的	消極的		該当しない
シヨ ン の 第 1 回 調 査	積極的	56 59.6	30 31.9	5 5.3	0 0.0	0 0.0	3 3.2	94 100.0
	どちらかといえば積極的	30 19.7	98 64.5	23 15.1	1 0.7	0 0.0	0 0.0	152 100.0
	どちらともいえない	1 1.3	24 31.2	40 51.9	11 14.3	0 0.0	1 1.3	77 100.0
	どちらかといえば消極的	0 0.0	3 13.0	9 39.1	10 43.5	0 0.0	1 4.3	23 100.0
	消極的	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	4 100.0
	該当しない	0 0.0	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0	62 98.4	63 100.0
	合計	87 21.1	155 37.5	78 18.9	23 5.6	3 0.7	67 16.2	413 100.0

第8-1-5表 家庭生活への取り組みの積極性の変化（パネルデータ）

		親の世話や介護（第2回調査）					合計	
		積極的	どちらかといえば積極的	どちらともいえない	どちらかといえば消極的	消極的		該当しない
親 の 世 話 や 介 護 （ 第 1 回 調 査）	積極的	3 33.3%	5 55.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	9 100.0%
	どちらかといえば積極的	6 7.7%	41 52.6%	17 21.8%	5 6.4%	0 0.0%	9 11.5%	78 100.0%
	どちらともいえない	4 2.9%	20 14.5%	66 47.8%	17 12.3%	5 3.6%	26 18.8%	138 100.0%
	どちらかといえば消極的	1 1.4%	2 2.9%	25 36.2%	22 31.9%	9 13.0%	10 14.5%	69 100.0%
	消極的	0 0.0%	0 0.0%	4 14.3%	5 17.9%	7 25.0%	12 42.9%	28 100.0%
	該当しない	2 2.1%	2 2.1%	20 21.3%	3 3.2%	4 4.3%	63 67.0%	94 100.0%
	合計	16 3.8%	70 16.8%	132 31.7%	52 12.5%	25 6.0%	121 29.1%	416 100.0%

第8-1-6表 家庭生活への取り組みの積極性の変化（パネルデータ）

		上記以外の家族サービス（第2回調査）					合計	
		積極的	どちらかといえば積極的	どちらともいえない	どちらかといえば消極的	消極的		該当しない
上 記 以 外 の 家 族 サ ー ビ ス （ 第 1 回 調 査）	積極的	8 44.4%	5 27.8%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	4 22.2%	18 100.0%
	どちらかといえば積極的	7 5.4%	49 38.0%	54 41.9%	7 5.4%	1 0.8%	11 8.5%	129 100.0%
	どちらともいえない	2 1.2%	41 23.7%	101 58.4%	9 5.2%	2 1.2%	18 10.4%	173 100.0%
	どちらかといえば消極的	1 2.5%	1 2.5%	21 52.5%	9 22.5%	1 2.5%	7 17.5%	40 100.0%
	消極的	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	2 28.6%	4 57.1%	7 100.0%
	該当しない	1 2.2%	7 15.6%	7 15.6%	3 6.7%	4 8.9%	23 51.1%	45 100.0%
	合計	19 4.6%	103 25.0%	185 44.9%	28 6.8%	10 2.4%	67 16.3%	412 100.0%

第8-1-7表 家庭生活への取り組みの積極性の変化（パネルデータ）

		親戚つきあい（第2回調査）					合計	
		積極的	どちらかといえば積極的	どちらともいえない	どちらかといえば消極的	消極的		該当しない
親戚つきあい（第1回調査）	積極的	4 36.4%	6 54.5%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
	どちらかといえば積極的	4 6.3%	22 34.4%	26 40.6%	11 17.2%	1 1.6%	0 0.0%	64 100.0%
	どちらともいえない	2 1.5%	19 14.1%	76 56.3%	30 22.2%	7 5.2%	1 0.7%	135 100.0%
	どちらかといえば消極的	0 0.0%	3 2.5%	40 33.1%	60 49.6%	17 14.0%	1 0.8%	121 100.0%
	消極的	0 0.0%	1 1.3%	8 10.0%	24 30.0%	46 57.5%	1 1.3%	80 100.0%
	該当しない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	2 100.0%
合計		10 2.4%	51 12.3%	150 36.3%	126 30.5%	72 17.4%	4 1.0%	413 100.0%

第8-1-8表 家庭生活への取り組みの積極性の変化（パネルデータ）

		自分の趣味（第2回調査）					合計	
		積極的	どちらかといえば積極的	どちらともいえない	どちらかといえば消極的	消極的		該当しない
自分の趣味（第1回調査）	積極的	72 75.0%	22 22.9%	1 1.0%	1 1.0%	0 0.0%	96 100.0%	11 100.0%
	どちらかといえば積極的	29 18.8%	87 56.5%	30 19.5%	8 5.2%	0 0.0%	154 100.0%	64 100.0%
	どちらともいえない	7 6.4%	39 35.5%	47 42.7%	15 13.6%	2 1.8%	110 100.0%	135 100.0%
	どちらかといえば消極的	1 2.5%	5 12.5%	20 50.0%	11 27.5%	3 7.5%	40 100.0%	121 100.0%
	消極的	0 0.0%	2 12.5%	6 37.5%	5 31.3%	3 18.8%	16 100.0%	80 100.0%
	該当しない	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	2 100.0%
合計		109 26.1%	155 37.2%	105 25.2%	40 9.6%	8 1.9%	417 100.0%	413 100.0%

第8-1-9表 家庭生活への取り組みの積極性の変化（パネルデータ）

		自分の能力や教養を高めること（第2回調査）					合計	
		積極的	どちらかといえば積極的	どちらともいえない	どちらかといえば消極的	消極的		該当しない
自分の能力や教養を高めること（第1回調査）	積極的	27 62.8%	12 27.9%	4 9.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	43 100.0%
	どちらかといえば積極的	20 13.8%	78 53.8%	39 26.9%	6 4.1%	0 0.0%	2 1.4%	145 100.0%
	どちらともいえない	5 3.1%	46 28.8%	80 50.0%	22 13.8%	7 4.4%	0 0.0%	160 100.0%
	どちらかといえば消極的	0 0.0%	9 18.4%	14 28.6%	17 34.7%	6 12.2%	3 6.1%	49 100.0%
	消極的	0 0.0%	0 0.0%	5 29.4%	6 35.3%	6 35.3%	0 0.0%	17 100.0%
	該当しない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
合計		52 12.5%	145 34.9%	142 34.1%	53 12.7%	19 4.6%	5 1.2%	416 100.0%

第8-1-10表 家庭生活への取り組みの積極性の変化（パネルデータ）

		隣近所とのつきあい（第2回調査）					合計
		積極的	どちらかといえば積極的	どちらともいえない	どちらかといえば消極的	消極的	
隣近所とのつきあい（第1回調査）	積極的	2 22.2%	5 55.6%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	9 100.0%
	どちらかといえば積極的	5 7.0%	35 49.3%	24 33.8%	6 8.5%	1 1.4%	71 100.0%
	どちらともいえない	3 2.1%	20 14.2%	76 53.9%	30 21.3%	10 7.1%	141 100.0%
	どちらかといえば消極的	0 0.0%	2 1.9%	31 29.0%	53 49.5%	19 17.8%	107 100.0%
	消極的	0 0.0%	1 1.2%	6 7.0%	31 36.0%	46 53.5%	86 100.0%
	該当しない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
合計		10 2.4%	63 15.1%	139 33.4%	120 28.8%	76 18.3%	416 100.0%

第8-1-11表 家庭生活への取り組みの積極性の変化（パネルデータ）

		自治会など地域活動（第2回調査）					合計
		積極的	どちらかといえば積極的	どちらともいえない	どちらかといえば消極的	消極的	
自治会など地域活動（第1回調査）	積極的	2 25.0%	3 37.5%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
	どちらかといえば積極的	3 6.0%	24 48.0%	12 24.0%	10 20.0%	1 2.0%	50 100.0%
	どちらともいえない	2 1.9%	17 16.3%	48 46.2%	29 27.9%	7 6.7%	104 100.0%
	どちらかといえば消極的	0 0.0%	4 3.6%	32 28.8%	43 38.7%	27 24.3%	111 100.0%
	消極的	1 0.8%	1 0.8%	12 9.5%	27 21.4%	82 65.1%	126 100.0%
	該当しない	0 0.0%	0 0.0%	2 11.8%	1 5.9%	7 41.2%	17 100.0%
合計		8 1.9%	49 11.8%	109 26.2%	110 26.4%	124 29.8%	416 100.0%

## 2.2 家事や地域活動への参加

生活に関する様々な項目について、誰が分担しているかについて、回答者本人か、配偶者か、あるいはそれ以外の世帯員かを回答してもらった（第8-3図）。結果は、後で見るように、家事分担のすべての項目において女性の方が多く分担していた。

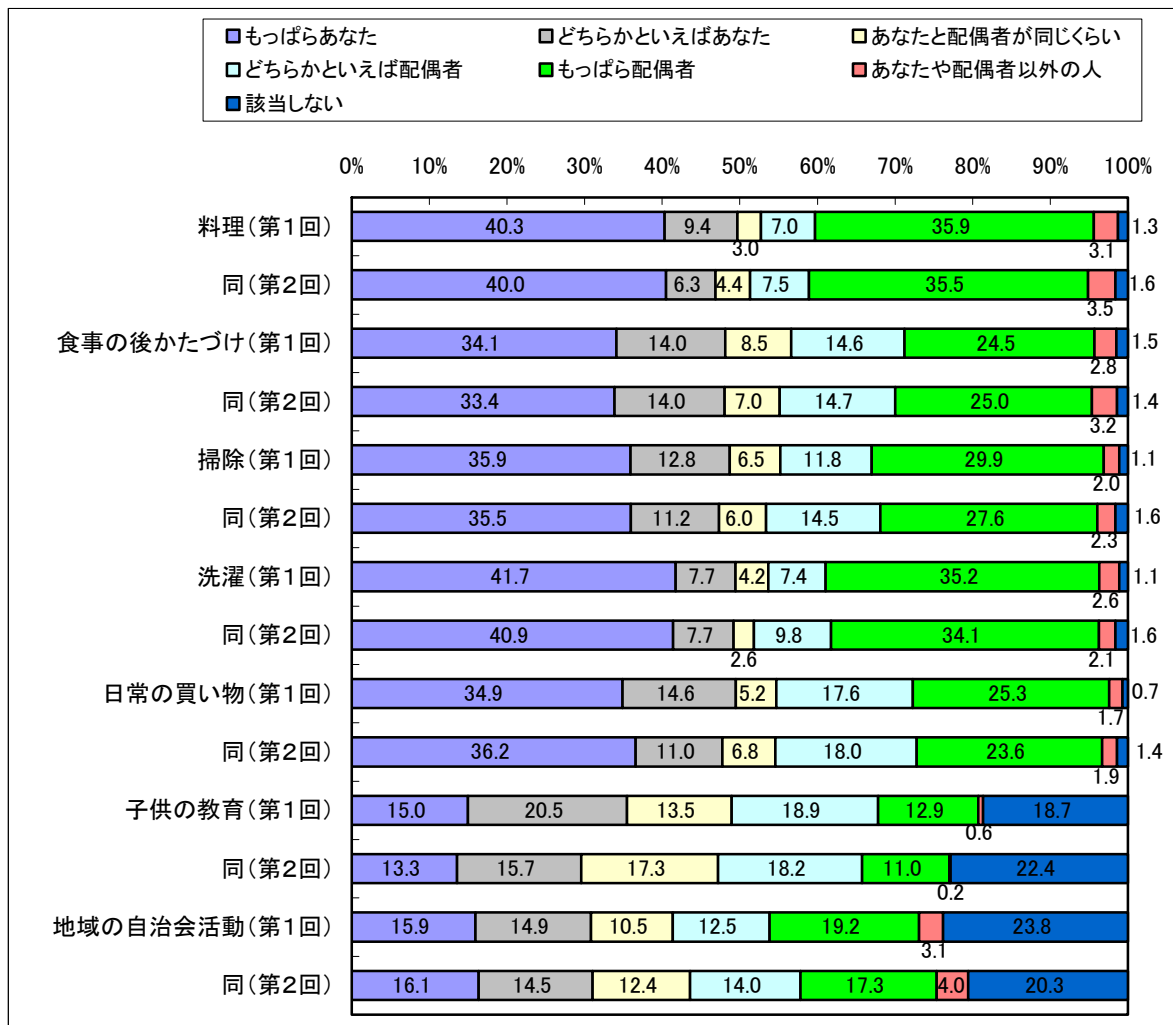
回答結果をわかりやすくするために、「あなたと配偶者が同じくらい行っている」という場合は0点、「もっぱらあなたが行っている」という場合は2点、「どちらかといえばあなたが行っている」という場合1点、「もっぱら配偶者が行っている」という場合は-2点、「どちらかといえば配偶者が行っている」という場合は-1点と変換して、各項目のスコアを計算してみた。このスコアは、0に近いほど本人と配偶者が同じように家事・育児参加していることを意味しており、絶対値で見た数値が大きくなるほど家事・育児参加が本人か配偶者に偏っていることをあらわしている。



第 8-2 表はスコアの基本統計量である。この表の表側には第 1 回調査と第 2 回調査の家事・育児の項目の男女別スコアが、表頭には家事・育児の項目がとられている。たとえば、男女合計のスコアの平均を見ると、前回、今回とも各項目のスコアは 0 に近い値になっており、本人と配偶者が分担して家事を行っているように思われる。

しかし、これを男女別に集計してみると、男性は各項目ともマイナスの符号になっているので、配偶者の女性が行っていることになる。一方、女性は各項目ともプラスの符号になっているので、配偶者ではなく自分が行っていることになる。「子供の教育」「地域の自治会活動」については他の項目に比べれば男性も参加しているように思われるが、それでもスコアはマイナスになっている。いかえると、家事・育児については男性より女性に分担が偏っていることがうかがわれる。

第 8-3 図 家事分担



第8-2表 性別と家事・育児分担スコアの記述統計量

		料理	食事の後かたづけ	掃除	洗濯	日常の買い物	子供の教育	地域の自治会活動	
第1回調査	男性	度数	255	256	261	258	264	218	193
		平均値	-1.510	-1.113	-1.291	-1.450	-1.212	-0.899	-0.995
		標準偏差	1.049	1.178	1.126	1.126	1.096	0.940	1.179
	女性	度数	262	263	263	264	264	219	203
		平均値	1.702	1.468	1.544	1.689	1.546	1.037	0.833
		標準偏差	0.669	0.850	0.794	0.699	0.739	0.990	1.239
合計	度数	517	519	524	522	528	437	396	
	平均値	0.118	0.195	0.132	0.138	0.167	0.071	-0.058	
	標準偏差	1.831	1.648	1.720	1.828	1.666	1.367	1.516	
第2回調査	男性	度数	203	204	205	206	208	168	158
		平均値	-1.557	-1.152	-1.332	-1.452	-1.207	-0.899	-0.905
		標準偏差	0.949	1.154	1.013	1.102	1.026	0.907	1.215
	女性	度数	196	197	199	199	199	154	159
		平均値	1.781	1.543	1.643	1.759	1.663	1.033	0.855
		標準偏差	0.524	0.752	0.626	0.543	0.613	0.896	1.168
合計	度数	399	401	404	405	407	322	317	
	平均値	0.083	0.172	0.134	0.126	0.197	0.025	-0.022	
	標準偏差	1.839	1.665	1.712	1.828	1.669	1.321	1.481	

第8-3表 就業状態と家事・育児分担スコアの記述統計量

		料理	食事の後かたづけ	掃除	洗濯	日常の買い物	子供の教育	地域の自治会活動	
第1回調査	仕事をしている	度数	393	396	400	398	404	324	292
		平均値	-0.364	-0.222	-0.297	-0.327	-0.243	-0.272	-0.418
		標準偏差	1.788	1.596	1.675	1.790	1.636	1.312	1.451
	仕事をしていない	度数	118	117	118	118	118	109	99
		平均値	1.754	1.632	1.610	1.763	1.593	1.138	1.030
		標準偏差	0.640	0.772	0.806	0.663	0.707	0.897	1.138
合計	度数	511	513	518	516	522	433	391	
	平均値	0.125	0.201	0.137	0.151	0.172	0.083	-0.051	
	標準偏差	1.830	1.645	1.719	1.828	1.665	1.365	1.515	
第2回調査	仕事をしている	度数	309	312	314	315	317	247	242
		平均値	-0.395	-0.218	-0.306	-0.314	-0.211	-0.283	-0.326
		標準偏差	1.787	1.643	1.670	1.808	1.639	1.282	1.468
	仕事をしていない	度数	81	80	81	81	81	68	68
		平均値	1.765	1.588	1.728	1.716	1.642	1.029	0.985
		標準偏差	0.657	0.741	0.500	0.675	0.695	0.846	1.000
合計	度数	390	392	395	396	398	315	310	
	平均値	0.054	0.151	0.111	0.101	0.166	0.000	-0.039	
	標準偏差	1.841	1.670	1.715	1.834	1.671	1.316	1.481	

さらに、就業状態による違いをみると、収入をとまなう仕事をしている場合、各項目のスコアの平均の符号はマイナスとなっているのに対して、仕事をしていない場合はスコアの平均の符号はプラスとなっている。したがって、家事・育児については仕事に就いていない方に分担が偏っていることになる<sup>1</sup>。ただ、性別の違いほど就業状態による違いは大きくない。

では、前回の調査と今回の調査とでは家事・育児の分担に変化があったのであろうか。第8-4-1表～第8-4-7表は、前回と今回の家事・育児分担の回答をクロス集計した結果で

<sup>1</sup> この調査の回答者のうち、男性はほとんどが仕事に就いているのに対して、女性で仕事に就いている割合はおおよそ半数ほどである。したがって、ここでいう仕事をしていないという回答者は女性がほとんどである。なお、ここには示していないが、仕事に就いている回答者に限定して同じ集計を行って見たところ、やはり女性に家事・育児負担が偏っていた。

ある。

第8-4-1表 家事・育児の分担の変化（パネルデータ）

		料理（第2回調査）						合計	
		もっぱらあなた	どちらかといえばあなた	あなたと配偶者同じくらい	どちらかといえば配偶者	もっぱら配偶者	あなたや配偶者以外の人		該当しない
料理（第1回調査）	もっぱらあなたが 行っている	152 91.6%	9 5.4%	2 1.2%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.2%	166 100.0%
	どちらかといえば あなたが行うこと	16 48.5%	12 36.4%	3 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 6.1%	0 0.0%	33 100.0%
	あなたと配偶者の 方が同じくらい	0 0.0%	2 16.7%	3 25.0%	5 41.7%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	12 100.0%
	どちらかといえば 配偶者が行うこと	0 0.0%	2 7.4%	6 22.2%	10 37.0%	8 29.6%	1 3.7%	0 0.0%	27 100.0%
	もっぱら配偶者の 方が行っている	1 0.6%	0 0.0%	3 1.9%	15 9.4%	139 87.4%	0 0.0%	1 0.6%	159 100.0%
	あなたや配偶者以外 の人が行ってい	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	2 15.4%	8 61.5%	2 15.4%	13 100.0%
	該当しない	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	5 100.0%
合計	170 41.0%	25 6.0%	18 4.3%	31 7.5%	150 36.1%	15 3.6%	6 1.4%	415 100.0%	

第8-4-2表 家事・育児の分担の変化（パネルデータ）

		食事の後かたづけ（第2回調査）						合計	
		もっぱらあなた	どちらかといえばあなた	あなたと配偶者同じくらい	どちらかといえば配偶者	もっぱら配偶者	あなたや配偶者以外の人		該当しない
食事の後かたづけ（第1回調査）	もっぱらあなたが 行っている	120 83.3%	18 12.5%	2 1.4%	1 0.7%	0 0.0%	1 0.7%	2 1.4%	144 100.0%
	どちらかといえば あなたが行うこと	18 34.6%	22 42.3%	7 13.5%	2 3.8%	0 0.0%	2 3.8%	1 1.9%	52 100.0%
	あなたと配偶者の 方が同じくらい	2 5.7%	12 34.3%	11 31.4%	7 20.0%	3 8.6%	0 0.0%	0 0.0%	35 100.0%
	どちらかといえば 配偶者が行うこと	0 0.0%	4 7.1%	8 14.3%	30 53.6%	14 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	56 100.0%
	もっぱら配偶者の 方が行っている	0 0.0%	1 0.9%	1 0.9%	21 18.8%	87 77.7%	1 0.9%	1 0.9%	112 100.0%
	あなたや配偶者以外 の人が行ってい	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	1 9.1%	2 18.2%	7 63.6%	0 0.0%	11 100.0%
	該当しない	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	3 50.0%	1 16.7%	6 100.0%
合計	141 33.9%	58 13.9%	29 7.0%	62 14.9%	107 25.7%	14 3.4%	5 1.2%	416 100.0%	

第8-4-3表 家事・育児の分担の変化（パネルデータ）

		掃除（第2回調査）						合計	
		もっぱらあなた	どちらかといえばあなた	あなたと配偶者同じくらい	どちらかといえば配偶者	もっぱら配偶者	あなたや配偶者以外の人		該当しない
掃除（第1回調査）	もっぱらあなたが行っている	132 88.6%	12 8.1%	1 0.7%	1 0.7%	0 0.0%	1 0.7%	2 1.3%	149 100.0%
	どちらかといえばあなたが行うこと	16 32.0%	25 50.0%	8 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%	50 100.0%
	あなたと配偶者の方が同じくらい	1 4.3%	6 26.1%	9 39.1%	4 17.4%	2 8.7%	0 0.0%	1 4.3%	23 100.0%
	どちらかといえば配偶者が行うこと	0 0.0%	2 4.3%	4 8.5%	30 63.8%	10 21.3%	1 2.1%	0 0.0%	47 100.0%
	もっぱら配偶者の方が行っている	0 0.0%	1 0.7%	3 2.2%	24 17.9%	104 77.6%	1 0.7%	1 0.7%	134 100.0%
	あなたや配偶者以外の人が行っている	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	1 12.5%	5 62.5%	0 0.0%	8 100.0%
	該当しない	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	5 100.0%
合計	151 36.3%	46 11.1%	25 6.0%	60 14.4%	118 28.4%	10 2.4%	6 1.4%	416 100.0%	

第8-4-4表 家事・育児の分担の変化（パネルデータ）

		洗濯（第2回調査）						合計	
		もっぱらあなた	どちらかといえばあなた	あなたと配偶者同じくらい	どちらかといえば配偶者	もっぱら配偶者	あなたや配偶者以外の人		該当しない
洗濯（第1回調査）	もっぱらあなたが行っている	160 90.4%	13 7.3%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.1%	177 100.0%
	どちらかといえばあなたが行うこと	11 40.7%	14 51.9%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	27 100.0%
	あなたと配偶者の方が同じくらい	1 7.7%	4 30.8%	4 30.8%	4 30.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%
	どちらかといえば配偶者が行うこと	0 0.0%	1 4.0%	2 8.0%	17 68.0%	5 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
	もっぱら配偶者の方が行っている	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%	18 11.3%	137 85.6%	2 1.3%	1 0.6%	160 100.0%
	あなたや配偶者以外の人が行っている	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 30.0%	6 60.0%	1 10.0%	10 100.0%
	該当しない	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	4 100.0%
合計	173 41.6%	32 7.7%	11 2.6%	39 9.4%	146 35.1%	9 2.2%	6 1.4%	416 100.0%	

第8-4-5表 家事・育児の分担の変化（パネルデータ）

		日常の買い物（第2回調査）							合計
		もっぱらあなた	どちらかといえばあなた	あなたと配偶者同じくらい	どちらかといえば配偶者	もっぱら配偶者	あなたや配偶者以外の人	該当しない	
日常の買い物（第1回調査）	もっぱらあなたが行っている	134 87.6%	15 9.8%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	2 1.3%	153 100.0%
	どちらかといえばあなたが行うこと	17 35.4%	24 50.0%	4 8.3%	1 2.1%	0 0.0%	2 4.2%	0 0.0%	48 100.0%
	あなたと配偶者の方が同じくらい	1 5.6%	4 22.2%	8 44.4%	5 27.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	18 100.0%
	どちらかといえば配偶者が行うこと	0 0.0%	1 1.4%	11 15.9%	39 56.5%	18 26.1%	0 0.0%	0 0.0%	69 100.0%
	もっぱら配偶者の方が行っている	1 0.9%	0 0.0%	3 2.6%	29 25.2%	81 70.4%	0 0.0%	1 0.9%	115 100.0%
	あなたや配偶者以外の人が行っている	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	4 44.4%	1 11.1%	9 100.0%
	該当しない	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	3 100.0%
合計		155 37.3%	45 10.8%	28 6.7%	74 17.8%	100 24.1%	8 1.9%	5 1.2%	415 100.0%

第8-4-6表 家事・育児の分担の変化（パネルデータ）

		子供の教育（第2回調査）							合計
		もっぱらあなた	どちらかといえばあなた	あなたと配偶者同じくらい	どちらかといえば配偶者	もっぱら配偶者	あなたや配偶者以外の人	該当しない	
子供の教育（第1回調査）	もっぱらあなたが行っている	29 48.3%	19 31.7%	7 11.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 8.3%	60 100.0%
	どちらかといえばあなたが行うこと	20 26.3%	32 42.1%	18 23.7%	3 3.9%	0 0.0%	0 0.0%	3 3.9%	76 100.0%
	あなたと配偶者の方が同じくらい	4 7.0%	8 14.0%	32 56.1%	5 8.8%	5 8.8%	0 0.0%	3 5.3%	57 100.0%
	どちらかといえば配偶者が行うこと	0 0.0%	4 5.2%	10 13.0%	44 57.1%	16 20.8%	0 0.0%	3 3.9%	77 100.0%
	もっぱら配偶者の方が行っている	1 1.7%	3 5.1%	5 8.5%	23 39.0%	23 39.0%	0 0.0%	4 6.8%	59 100.0%
	あなたや配偶者以外の人が行っている	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	3 100.0%
	該当しない	2 2.5%	0 0.0%	1 1.2%	2 2.5%	2 2.5%	1 1.2%	73 90.1%	81 100.0%
合計		57 13.8%	66 16.0%	73 17.7%	77 18.6%	46 11.1%	1 0.2%	93 22.5%	413 100.0%

第8-4-7表 家事・育児の分担の変化（パネルデータ）

		地域の自治会活動（第2回調査）							合計
		もっぱらあなた	どちらかといえばあなた	あなたと配偶者同じくらい	どちらかといえば配偶者	もっぱら配偶者	あなたや配偶者以外の人	該当しない	
地域の自治会活動（第1回調査）	もっぱらあなたが行っている	38 60.3%	17 27.0%	4 6.3%	2 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.2%	63 100.0%
	どちらかといえばあなたが行うこと	16 23.9%	29 43.3%	10 14.9%	3 4.5%	2 3.0%	1 1.5%	6 9.0%	67 100.0%
	あなたと配偶者の方が同じくらい	1 2.6%	6 15.8%	20 52.6%	8 21.1%	1 2.6%	0 0.0%	2 5.3%	38 100.0%
	どちらかといえば配偶者が行うこと	0 0.0%	3 6.3%	8 16.7%	17 35.4%	13 27.1%	3 6.3%	4 8.3%	48 100.0%
	もっぱら配偶者の方が行っている	1 1.2%	2 2.4%	4 4.7%	18 21.2%	49 57.6%	0 0.0%	11 12.9%	85 100.0%
	あなたや配偶者以外の人が行っている	1 7.1%	0 0.0%	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	7 50.0%	2 14.3%	14 100.0%
	該当しない	12 12.0%	5 5.0%	6 6.0%	9 9.0%	6 6.0%	5 5.0%	57 57.0%	100 100.0%
合計	69 16.6%	62 14.9%	53 12.8%	58 14.0%	73 17.6%	16 3.9%	84 20.2%	415 100.0%	

これらの表を見ると、回答者本人か配偶者かいずれかに家事・育児分担が偏っている場合、（少なくとも前回調査と今回調査の期間については）分担に変化が少ないように思われる。いいかえれば、家事・育児の分担が固定的になっている傾向がある。これに対して、本人・配偶者の両方が多少なりとも家事・育児がかかわっている場合は、分担についての評価が相対的に固定していない傾向がある。ただし、これも設問に対する回答が主観的な評価に基づいており、解釈には注意が必要であろう。

### 3 配偶者との関係

#### 3.1 結婚年数

第1回調査で現在の配偶者との結婚年数の平均は16.7年（標準偏差6.58）である。結婚期間の分布を見ると、「15年以上20年未満」が33.3%で最も多く、「20年以上25年未満」24.6%が続いている。第2回調査では現在の配偶者との結婚年数の平均は17.5年（標準偏差6.92）となっている。

#### 3.2 配偶者とのコミュニケーション

配偶者とのコミュニケーションがよくできているかどうか、自己評価してもらった。その結果、第2回調査では、「まあできている方だ」という回答が57.9%、「あまりできていない」が19.2%、「非常によくできている」が18.2%、「ほとんどできていない」が1.6%となっている。

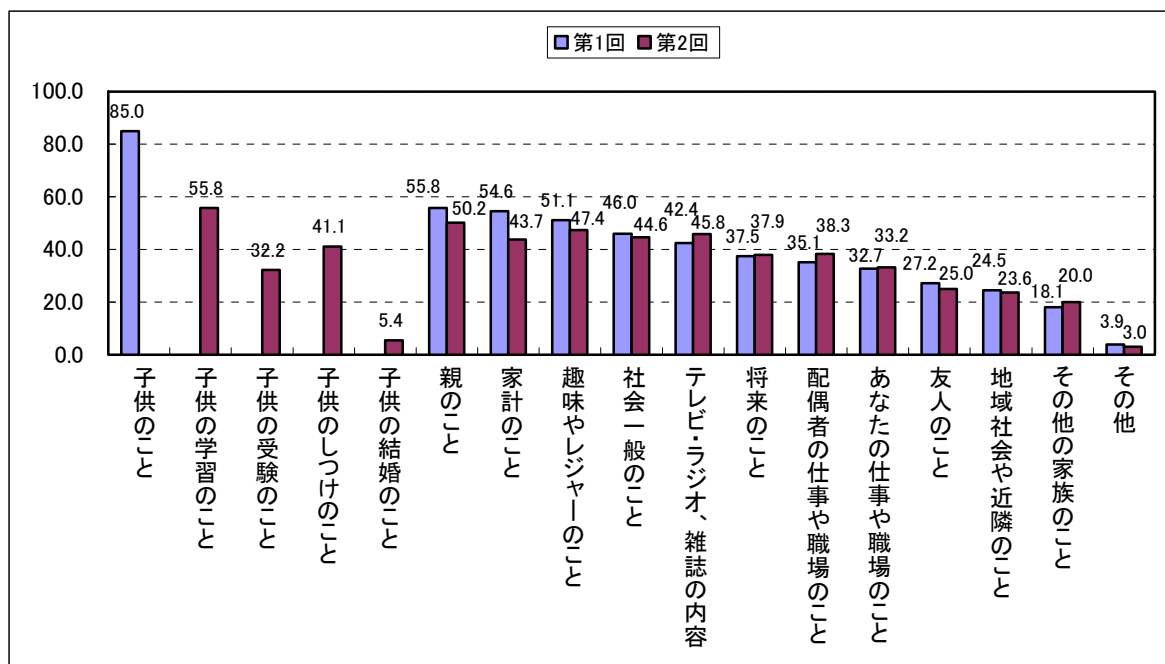
第1回調査では「まあできている方だ」という回答が65.1%、「あまりできていない」が18.4%、「非常によくできている」が13.3%、「ほとんどできていない」が3.2%となっている。

以上から、「非常に良くできている」という回答と「まあできている方だ」という回答を合わせると、回答者の8割近くが配偶者とのコミュニケーションがうまくできていると感じている<sup>2</sup>。

### 3.3 配偶者との間で話題になること

次に、配偶者とのコミュニケーションでどのようなことが話題になるかを複数回答で答えてもらった(第8-4図)。第1回調査では「子供のこと」としていた選択肢を第2回調査では「子供の学習のこと」「子供の受験のこと」「子供のしつけのこと」「子供の結婚のこと」の4つの選択肢に分けている。

第8-4図 配偶者との会話で話題になること



結果を見ると、「子供の学習のこと」、「親のこと」「趣味やレジャーのこと」「テレビ・ラジオ、雑誌の内容」が多いのは第1回調査と同じであるが、「親のこと」「家計のこと」という回答はやや減少している。

<sup>2</sup> 回答者本人と配偶者間で回答結果が異なっているかことも考えられる。そこで、本人の回答結果と配偶者の回答結果を比較検討したところ、全体のおよそ3/4は本人と配偶者が同じ回答であった。

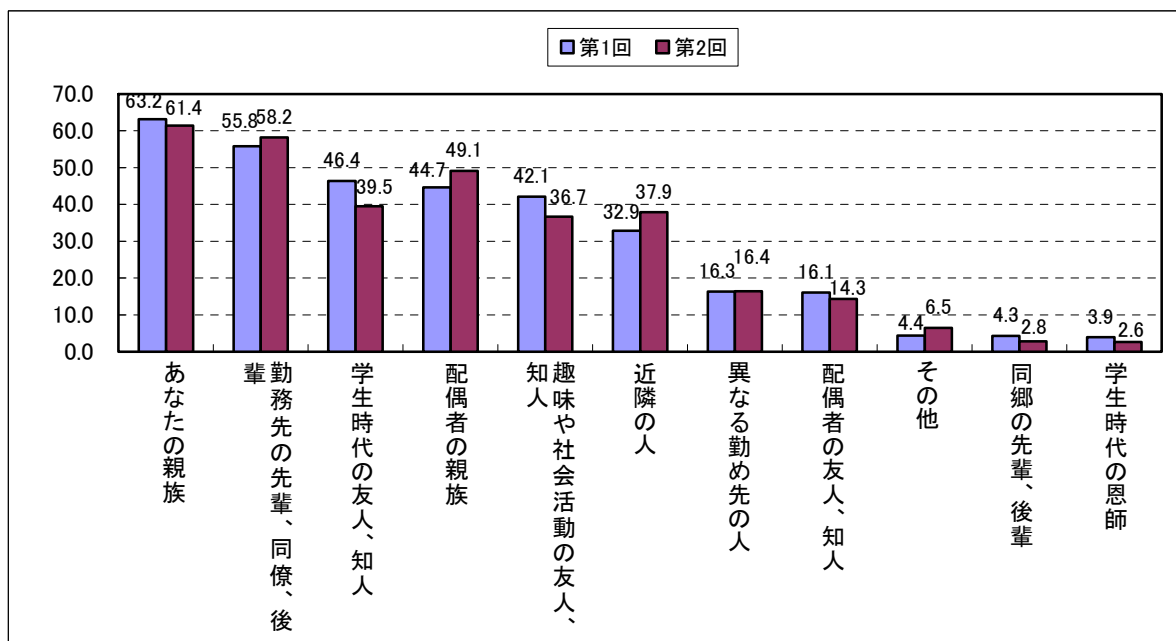
## 4 交際範囲

### 4.1 ネットワークの範囲

続く調査項目では、対象者の人的ネットワークに焦点をあてた。まず、対象者の日常的な交際範囲についてたずねた。

第1回調査、第2回調査とも、日常的につきあいのある人として多く挙げられたのは、「本人の親族」、「同じ勤め先の先輩、同僚、後輩」、「配偶者の親族」、「学生時代の友人、知人」、「趣味や社会活動を通じて知り合った友人、知人」、「近隣の人」等である（第8-5図）。

第8-5図 日常的な交際範囲



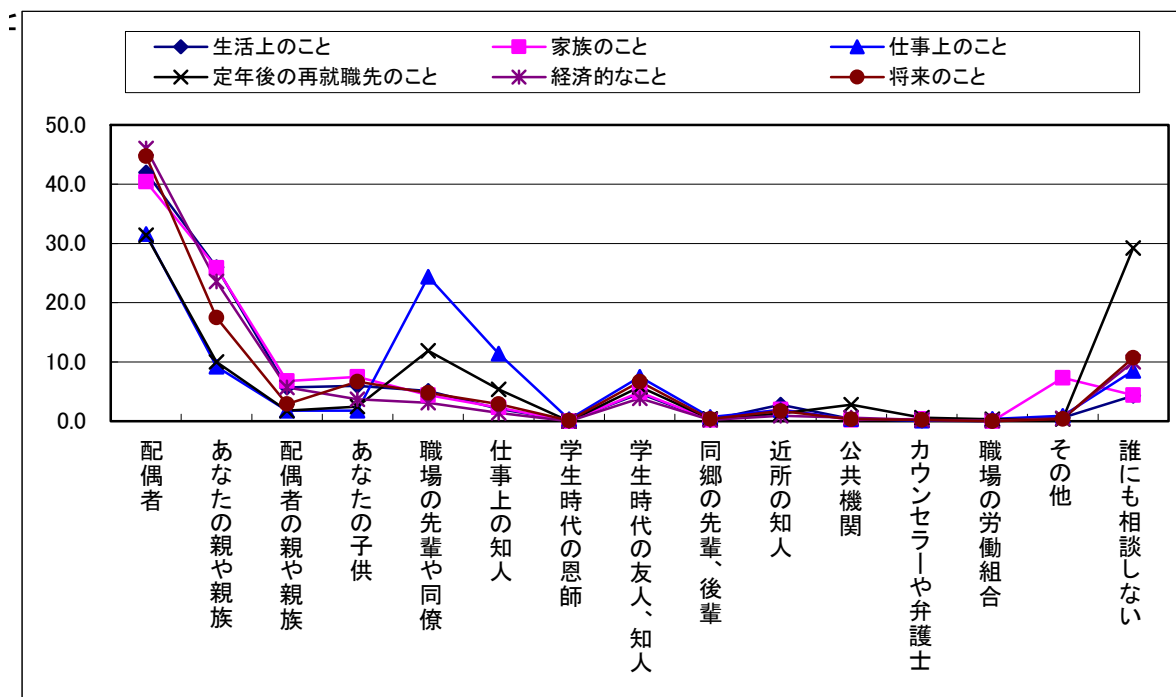
### 4.2 相談相手

仕事や生活に関連することを誰に相談するのか、相談する相手を3人まで回答してもらった。第1回調査、第2回調査とも回答傾向は同じで、生活上のこと、家族のこと、仕事上のこと、定年後の再就職のこと、経済的なこと、将来のことなど、いずれの項目についても「配偶者」を相談相手としてあげる人が多い。次いで、回答者本人の親や親戚をあげる人が多かった。しかし、仕事上のことに関連する事柄については職場の先輩や同僚、仕事上の知人も相談相手としてあげられている（第8-6図）。

一方、学生時代の恩師、同郷の先輩・後輩、近所の知人、公共機関、カウンセラーや弁護士、職場の労働組合などはいずれの項目でも相談相手としてあげる人の比率が少ない。また、「誰にも相談しない」という回答者も項目にかかわらず一定割合存在する。



第 8-6 図 相談相手 (3 人まで複数回答)



## 5 生活の評価

### 5.1 生活満足度

生活に関する様々な項目について、満足度を5段階で評価してもらった(第8-7図)。

第1回調査と第2回調査を比較してみると、おおむね回答傾向は同じであるが、住宅や余暇の満足度が改善している。

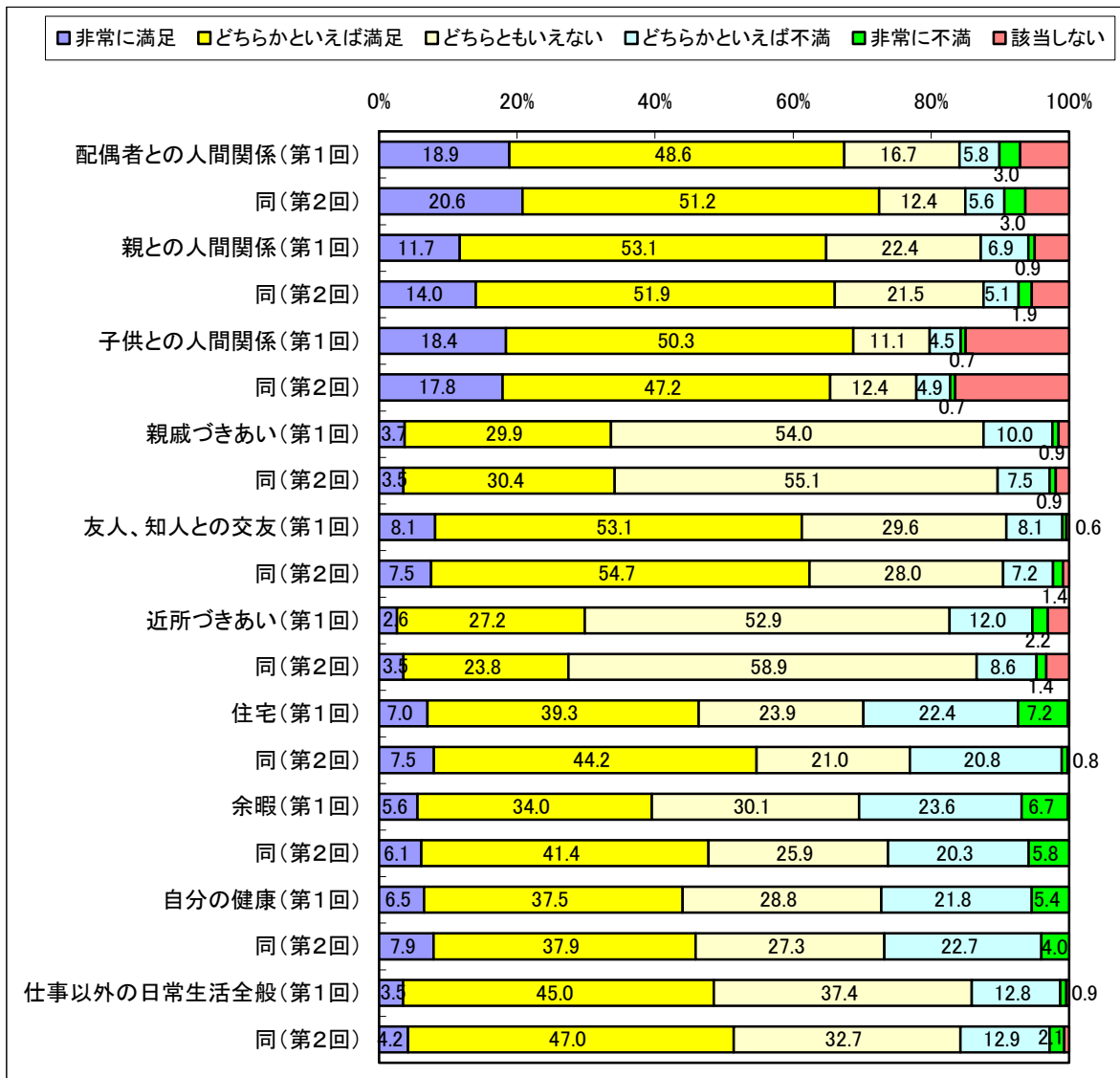
回答傾向明らかにするために、「満足」の比率に「どちらかといえば満足」の比率を加えた数値と「不満」の比率に「どちらかといえば不満」の比率を加えた数値の差(DI)を求めた。その結果、すべての項目で「満足」という回答比率が多くなっており、特に、「配偶者との人間関係」、「子供との人間関係」、「親との人間関係」、「友人、知人との交友」は満足度が高い。一方、「余暇」、「住宅」の満足度は、前回に比べて今回の方が改善されている<sup>3</sup>。

これらの項目を総合した「仕事以外の日常生活全般」については、「満足」という回答の比率が大きい。これは、2回の調査に共通した傾向である。

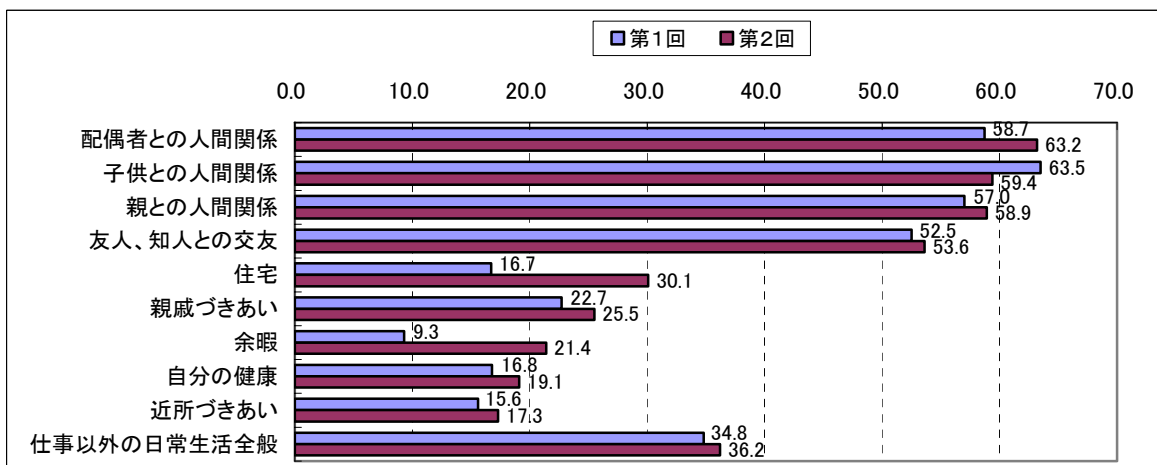
前回の調査と今回の調査で満足度の変化を集計した結果が、第8-5-1表～第8-5-10表、及び第8-9図である。

<sup>3</sup> 満足度が2回の調査の間で異なっているので、前回の回答結果と今回の回答結果を検討してみた。その結果、前回の住宅満足度と今回の住宅満足度で評価が異なる回答者が少なくない。回答が主観的であるためこのような結果になったと思われる。なお、これらの回答者のうち、過去1年間に転居や住宅購入を経験したのは1ケースだけで、全体の住宅満足度に影響はないと考えられる。

第8-7図 日常生活の満足度



第8-8図 日常生活の満足度 (DI)



第8-5-1表 日常生活の満足度の変化（パネルデータ）

		配偶者との人間関係の満足度（第2回調査）						合計
		非常に満足	とどろい満足えらばか	もどろいえらなと	とどろい満足えらばか	非常に不満足	該当しない	
配偶者との人間関係の満足度（第1回調査）	非常に満足	54 62.1%	30 34.5%	2 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%	87 100.0%
	どちらかといえば満足	31 15.0%	146 70.5%	23 11.1%	6 2.9%	1 0.5%	0 0.0%	207 100.0%
	どちらともいえない	2 3.1%	30 46.2%	19 29.2%	11 16.9%	3 4.6%	0 0.0%	65 100.0%
	どちらかといえば不満足	0 0.0%	5 27.8%	8 44.4%	3 16.7%	2 11.1%	0 0.0%	18 100.0%
	非常に不満足	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%	7 63.6%	0 0.0%	11 100.0%
	該当しない	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 96.2%	26 100.0%
	合計	88 21.3%	212 51.2%	52 12.6%	23 5.6%	13 3.1%	26 6.3%	414 100.0%

第8-5-2表 日常生活の満足度の変化（パネルデータ）

		親との人間関係の満足度（第2回調査）						合計
		非常に満足	とどろい満足えらばか	もどろいえらなと	とどろい満足えらばか	非常に不満足	該当しない	
親との人間関係の満足度（第1回調査）	非常に満足	25 50.0%	20 40.0%	3 6.0%	0 0.0%	1 2.0%	1 2.0%	50 100.0%
	どちらかといえば満足	31 13.9%	154 69.1%	33 14.8%	3 1.3%	1 0.4%	1 0.4%	223 100.0%
	どちらともいえない	4 4.4%	32 35.6%	42 46.7%	9 10.0%	0 0.0%	3 3.3%	90 100.0%
	どちらかといえば不満足	0 0.0%	7 25.0%	9 32.1%	8 28.6%	4 14.3%	0 0.0%	28 100.0%
	非常に不満足	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	3 100.0%
	該当しない	0 0.0%	2 9.1%	2 9.1%	1 4.5%	0 0.0%	17 77.3%	22 100.0%
	合計	60 14.4%	215 51.7%	90 21.6%	21 5.0%	8 1.9%	22 5.3%	416 100.0%

第8-5-3表 日常生活の満足度の変化（パネルデータ）

		子供との人間関係の満足度（第2回調査）						合計
		非常に満足	とどろい満足えらばか	もどろいえらなと	とどろい満足えらばか	非常に不満足	該当しない	
子供との人間関係の満足度（第1回調査）	非常に満足	48 58.5%	27 32.9%	2 2.4%	2 2.4%	0 0.0%	3 3.7%	82 100.0%
	どちらかといえば満足	25 12.1%	152 73.4%	25 12.1%	5 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	207 100.0%
	どちらともいえない	2 5.0%	14 35.0%	17 42.5%	7 17.5%	0 0.0%	0 0.0%	40 100.0%
	どちらかといえば不満足	1 5.6%	4 22.2%	6 33.3%	6 33.3%	1 5.6%	0 0.0%	18 100.0%
	非常に不満足	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%	4 100.0%
	該当しない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	64 100.0%	64 100.0%
	合計	76 18.3%	197 47.5%	51 12.3%	21 5.1%	3 0.7%	67 16.1%	415 100.0%

第8-5-4表 日常生活の満足度の変化（パネルデータ）

		親戚つきあいの満足度（第2回調査）						合計
		非常に満足	とどろい満足えらばか	もどろい満足えらなと	とどろい満足えらばか	非常に不満	該当しない	
親戚つきあいの満足度 (第1回調査)	非常に満足	5 31.3%	8 50.0%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%
	どちらかといえば満足	6 4.8%	71 56.3%	44 34.9%	4 3.2%	0 0.0%	1 0.8%	126 100.0%
	どちらともいえない	4 1.8%	50 22.0%	149 65.6%	17 7.5%	3 1.3%	4 1.8%	227 100.0%
	どちらかといえば不満	0 0.0%	2 5.1%	29 74.4%	8 20.5%	0 0.0%	0 0.0%	39 100.0%
	非常に不満	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%
	該当しない	0 0.0%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 50.0%	6 100.0%
	合計	15 3.6%	131 31.3%	229 54.8%	31 7.4%	4 1.0%	8 1.9%	418 100.0%

第8-5-5表 日常生活の満足度の変化（パネルデータ）

		友人、知人との交友の満足度（第2回調査）						合計
		非常に満足	とどろい満足えらばか	もどろい満足えらなと	とどろい満足えらばか	非常に不満	該当しない	
友人、知人との交友の満足度 (第1回調査)	非常に満足	16 43.2%	20 54.1%	0 0.0%	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	37 100.0%
	どちらかといえば満足	15 6.8%	154 70.0%	45 20.5%	5 2.3%	0 0.0%	1 0.5%	220 100.0%
	どちらともいえない	1 0.8%	48 40.0%	57 47.5%	10 8.3%	2 1.7%	2 1.7%	120 100.0%
	どちらかといえば不満	0 0.0%	4 11.1%	15 41.7%	14 38.9%	3 8.3%	0 0.0%	36 100.0%
	非常に不満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%
	該当しない	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	2 100.0%
	合計	32 7.7%	226 54.2%	118 28.3%	31 7.4%	6 1.4%	4 1.0%	417 100.0%

第8-5-6表 日常生活の満足度の変化（パネルデータ）

		近所つきあいの満足度（第2回調査）						合計
		非常に満足	とどろい満足えらばか	もどろい満足えらなと	とどろい満足えらばか	非常に不満	該当しない	
近所つきあいの満足度 (第1回調査)	非常に満足	6 75.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	8 100.0%
	どちらかといえば満足	6 5.1%	66 56.4%	41 35.0%	3 2.6%	0 0.0%	1 0.9%	117 100.0%
	どちらともいえない	2 0.9%	32 14.7%	159 72.9%	19 8.7%	1 0.5%	5 2.3%	218 100.0%
	どちらかといえば不満	1 1.9%	3 5.6%	35 64.8%	10 18.5%	4 7.4%	1 1.9%	54 100.0%
	非常に不満	0 0.0%	0 0.0%	4 50.0%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	8 100.0%
	該当しない	0 0.0%	0 0.0%	5 41.7%	2 16.7%	0 0.0%	5 41.7%	12 100.0%
	合計	15 3.6%	102 24.5%	244 58.5%	36 8.6%	6 1.4%	14 3.4%	417 100.0%

第8-5-7表 日常生活の満足度の変化（パネルデータ）

		住宅の満足度（第2回調査）						合計
		非常に満足	とどろい満足えらばか	もどろい満足えらなと	とどろい満足えらばか	非常に不満	該当しない	
住宅の満足度（第1回調査）	非常に満足	15 51.7%	13 44.8%	0 0.0%	1 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
	どちらかといえば満足	9 5.1%	119 68.0%	34 19.4%	12 6.9%	0 0.0%	1 0.6%	175 100.0%
	どちらともいえない	4 4.0%	39 39.0%	39 39.0%	15 15.0%	3 3.0%	0 0.0%	100 100.0%
	どちらかといえば不満	0 0.0%	13 15.3%	14 16.5%	42 49.4%	16 18.8%	0 0.0%	85 100.0%
	非常に不満	2 7.4%	1 3.7%	2 7.4%	9 33.3%	13 48.1%	0 0.0%	27 100.0%
	該当しない	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
	合計	31 7.4%	185 44.4%	89 21.3%	79 18.9%	32 7.7%	1 0.2%	417 100.0%

第8-5-8表 日常生活の満足度の変化（パネルデータ）

		余暇の満足度（第2回調査）					合計
		非常に満足	とどろい満足えらばか	もどろい満足えらなと	とどろい満足えらばか	非常に不満	
余暇の満足度（第1回調査）	非常に満足	12 50.0%	11 45.8%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	24 100.0%
	どちらかといえば満足	13 8.5%	96 62.7%	30 19.6%	13 8.5%	1 0.7%	153 100.0%
	どちらともいえない	0 0.0%	40 33.9%	47 39.8%	26 22.0%	4 3.4%	118 100.0%
	どちらかといえば不満	0 0.0%	26 26.8%	27 27.8%	34 35.1%	10 10.3%	97 100.0%
	非常に不満	1 4.2%	2 8.3%	4 16.7%	9 37.5%	8 33.3%	24 100.0%
	合計	31 7.4%	185 44.4%	89 21.3%	79 18.9%	32 7.7%	417 100.0%

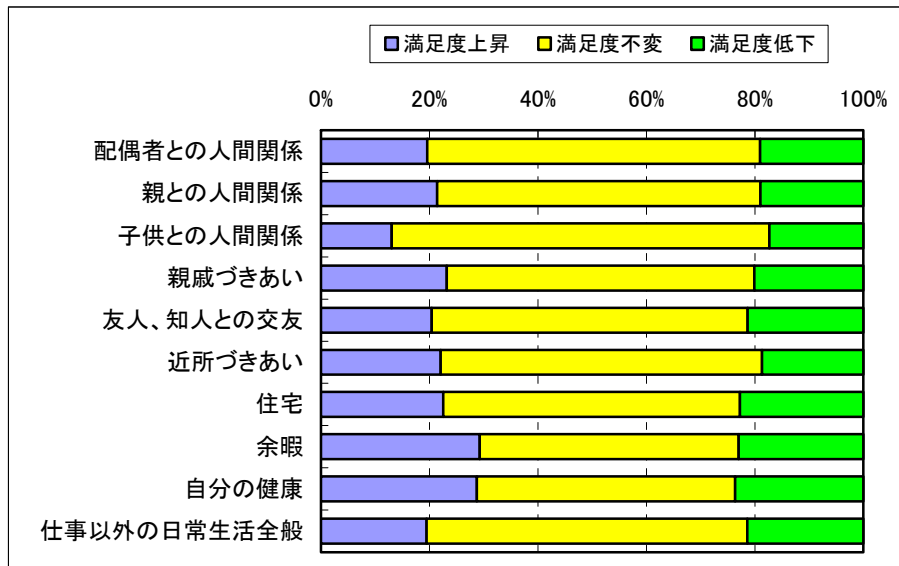
第8-5-9表 日常生活の満足度の変化（パネルデータ）

		自分の健康の満足度（第2回調査）					合計
		非常に満足	とどろい満足えらばか	もどろい満足えらなと	とどろい満足えらばか	非常に不満	
自分の健康の満足度（第1回調査）	非常に満足	14 48.3%	10 34.5%	5 17.2%	0 0.0%	0 0.0%	24 100.0%
	どちらかといえば満足	17 10.8%	88 55.7%	36 22.8%	17 10.8%	0 0.0%	153 100.0%
	どちらともいえない	2 1.7%	45 37.8%	47 39.5%	21 17.6%	4 3.4%	118 100.0%
	どちらかといえば不満	1 1.1%	15 16.5%	26 28.6%	43 47.3%	6 6.6%	97 100.0%
	非常に不満	0 0.0%	0 0.0%	3 14.3%	11 52.4%	7 33.3%	24 100.0%
	合計	34 8.1%	158 37.8%	117 28.0%	17 4.1%	418 100.0%	417 100.0%

第8-5-10表 日常生活の満足度の変化（パネルデータ）

		仕事以外の日常生活全般の満足度（第2回調査）					合計
		非常に満足	とど ま い ち ら ば か	もど い い ち ら な と	とど 不 い ち ら ば か	非 常 に 不 満	
仕事以外の日常生活（第1回調査）	非常に満足	7 50.0%	6 42.9%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	14 100.0%
	どちらかといえば満足	8 4.1%	135 68.5%	43 21.8%	9 4.6%	1 0.5%	197 100.0%
	どちらともいえない	2 1.3%	43 28.7%	80 53.3%	22 14.7%	2 1.3%	150 100.0%
	どちらかといえば不満	1 2.0%	13 26.5%	12 24.5%	19 38.8%	4 8.2%	49 100.0%
	非常に不満	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	3 100.0%
合計		18 4.3%	197 47.6%	136 32.9%	51 12.3%	9 2.2%	414 100.0%

第8-9図 満足度の変化



この結果を見ると、各項目とも満足度が変わっていない回答者が多い。さらに、満足度不変の回答を除いて個々の項目を見ると、親との人間関係、親戚づきあい、近所づきあい、余暇、自分の健康については満足度が上昇した回答者が多いが、自分の子供との親子関係については満足度が低下した回答者が多い。全体として、仕事以外の日常生活の満足度については、満足度が低下した回答者の比率の方が、上昇したとする者の比率よりわずかに多い。

## 5. 2 生活の程度

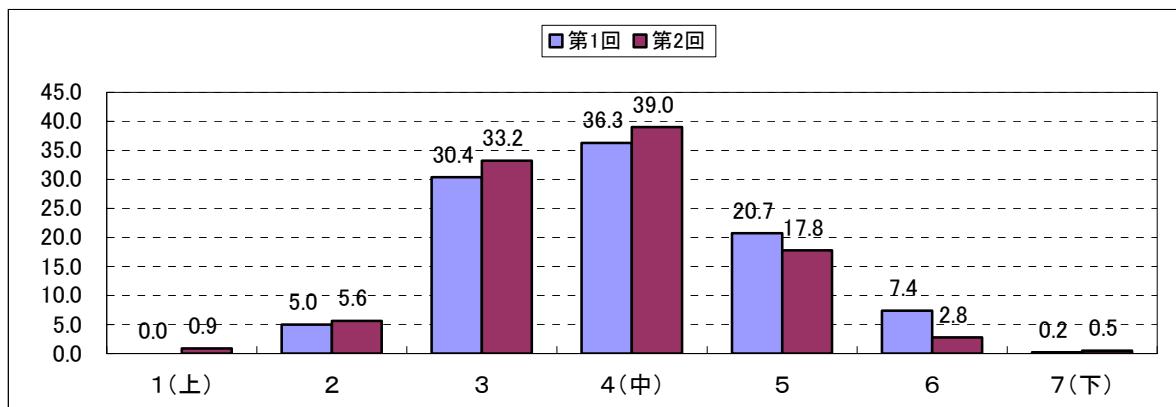
回答者が自分の生活の程度がどの程度であると考えているのか、7段階で自己評価してもらった（第8-10図）。1が生活の程度が最も高く、2、3、4、・・・と数値が大きくなるにつれて生活の程度が低いと自己評価していることをあらわしている。

第1回調査で最も多かったのは「中の中」(36.3%)で、以下、「中の上」(30.4%)、「中の下」(20.7%)となっている。なお、1の生活の程度が最も高いと自己評価している回答者はおらず、また、7の生活の程度が最も低いと自己評価した回答者も少なかった。

第2回調査結果では、中の下、下の上が減少したのに対して、中の中、中の上という回答の比率が増加している。

第1回調査と第2回調査とで自分の生活程度の評価はどう変わったか集計した結果が、第8-6表である。表側は第1回調査の生活程度の評価、表頭は第2回調査の生活程度の評価で、グレーのセルは第1回調査と第2回調査の生活評価に変化がなかった回答者である。この表を見ると、前回より自分の生活評価が上昇したとする人が99人(23.6%)、不変の人が239人(56.9%)、低下した人が75人(17.9%)となっている。前回の調査で「上の中」あるいは「中の上」といった評価だった人は、今回の評価では前回より低い評価をつけた人が多く、反対に「下の上」あるいは「中の下」といった評価をつけた人は、今回の評価では前回より高い評価をつけた人が多い。

第8-10図 自分の生活の程度の評価



第8-6表 生活程度の自己評価の変化 (パネル)

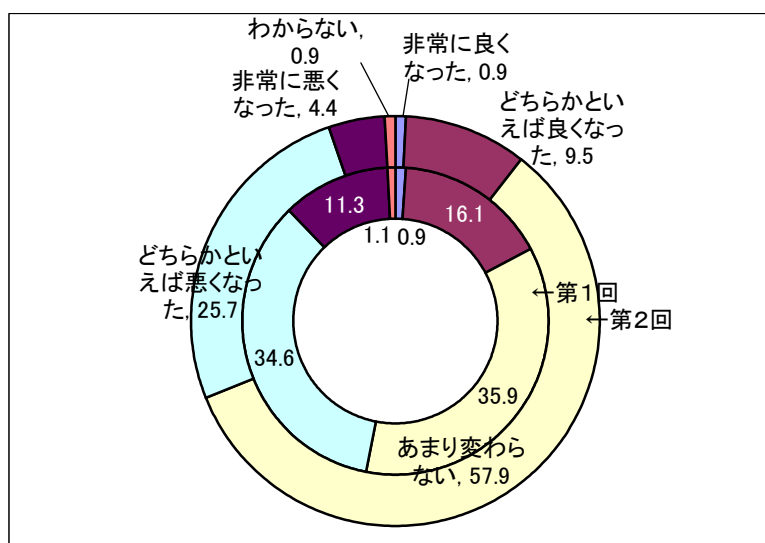
		生活程度 (第2回調査)							合計
		上	上 の 下	中 の 上	中 の 中	中 の 下	下 の 上	下	
生活 の 程度 の 評 価 ( 第 1 回 調 査)	上 の 下	0 0.0%	9 39.1%	11 47.8%	3 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%
	中 の 上	2 1.4%	10 7.2%	87 62.6%	33 23.7%	5 3.6%	2 1.4%	0 0.0%	139 100.0%
	中 の 中	1 0.7%	3 2.1%	33 22.9%	89 61.8%	18 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	144 100.0%
	中 の 下	1 1.1%	2 2.3%	6 6.8%	33 37.5%	45 51.1%	1 1.1%	0 0.0%	88 100.0%
	下 の 上	0 0.0%	0 0.0%	4 15.4%	4 15.4%	7 26.9%	9 34.6%	2 7.7%	26 100.0%
		4 1.0%	24 5.7%	141 33.6%	162 38.6%	75 17.9%	12 2.9%	2 0.5%	420 100.0%

もちろん、評価が主観的である上に基準も曖昧なので解釈には注意が必要であるが、生活程度の自己評価は前回に比べてより中程度に集中している。

### 5. 3 暮らし向きの変化

前回調査時と比べて回答者の暮らし向きがどう変化したかを「非常によくなった」から「非常に悪くなった」までの5段階に「わからない」を加えた6つの選択肢から択一してもらった<sup>4</sup>。

第8-11図 暮らし向きの変化



注) 第1回調査は5年前と比較した暮らし向きの変化、第2回調査は1年前と比較した暮らし向きの変化である。内側が第1回調査の回答結果、外側が第2回調査の回答結果をあらわす。

その結果、第2回調査で最も多かった回答は「あまり変わらない」(57.9%)で、以下、「どちらかといえば悪くなった」(25.7%)、「どちらかといえばよくなった」(9.5%)、「非常に悪くなった」(4.4%)等の順になっている(第8-11図)。

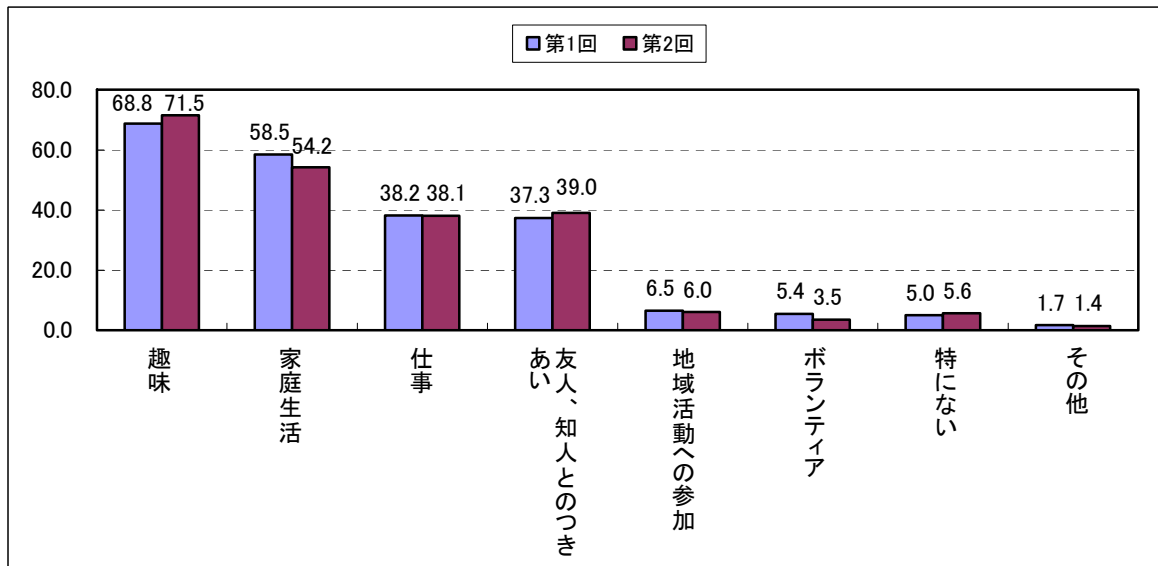
## 6 生きがいを感じること

回答者がどのようなことに生きがいを感じるか、複数回答で答えてもらった(第8-12図)。最も多かったのは「趣味」で、以下、「家庭生活」、「仕事」、「友人、知人とのつきあい」などとなっている。また、この傾向は前回調査と今回調査とでは大きな変化はない。

<sup>4</sup> 第1回調査では、5年前と比較した暮らし向きの変化を評価してもらっている。したがって、第8-12図は前回調査と今回調査の結果を比較するものではない。



第8-12図 生きがいを感じる事（複数回答）



## 7 現在の家庭生活・社会生活についてのまとめ

以上、現在の家庭生活・社会生活についての調査結果を概観してきた。主な結果を整理すれば以下のようなだろう。

(1) 家庭生活の様々な項目に対する取り組みの積極性を見ると、回答者が積極的に取り組んでいる項目としては、子供とのコミュニケーション、自分の趣味、配偶者とのコミュニケーション、子供の教育、自分の能力や教養を高めること、家事、その他の家族サービス、親の世話や介護が挙げられる。これに対して、消極的な項目としては、自治会など地域活動、親戚づきあい、隣近所とのつきあいが挙げられる。

前回と今回の調査結果を比較すると、配偶者とのコミュニケーション、家事、その他の家族サービスといった項目に違いが見られる。このうち、配偶者とのコミュニケーションについては、積極的な傾向が強くなっているのに対して、家事、その他の家族サービスといった項目については、消極的な傾向が強くなっている。

回答結果のおおまかな傾向を整理すると、自分や家族に関する事項には積極的に取り組んでいるが、親戚・隣近所・地域といった家族の範囲を超えた事柄については消極的である。

(2) 家事・育児の分担状況を見ると、男性に比べて女性の負担が大きい。また、就業状態による違いをみると、家事・育児については収入をともなう仕事に就いていない方に負担が偏っている。

(3) 配偶者とのコミュニケーションについて、回答者の8割近くがうまくできていると感じている。配偶者との間で話題になることは、「子供の学習のこと」「親のこと」「趣味や

レジャーのこと」「テレビ、ラジオ、雑誌の内容」が多い。

(4) 回答者の日常的な交際範囲は「本人の親族」「同じ勤め先の先輩、同僚、後輩」「配偶者の親族」「学生時代の友人、知人」「趣味や社会活動を通じて知り合った友人、知人」「近隣の人」などが中心である。

また、仕事や生活に関することの相談相手としては、いずれの項目についても「配偶者」を相談相手としてあげる人が多いほか、回答者本人の親や親戚をあげる人が多い。しかし、仕事上のことに関連する事柄については職場の先輩や同僚、仕事上の知人も相談相手としてあげられている。一方、「誰にも相談しない」という回答者も項目にかかわらず一定割合存在する。

(5) 生活の満足度を見ると、すべての項目で「満足」という回答比率が多くなっており、特に、「配偶者との人間関係」、「子供との人間関係」、「親との人間関係」、「友人、知人との交友」は満足度が高い。一方、「余暇」、「住宅」の満足度は、前回に比べて今回の方が改善されている。「仕事以外の日常生活全般」については、「満足」という回答の比率が大きい。

(6) 自分の生活がどの程度かを評価すると、総じて中程度と感じている人が多い。前回の調査と比較すると、中の下、下の上が減少したのに対して、中の中、中の上という回答の比率が増加している。

1年前と比較した暮らし向きの変化は、半数以上の回答者が「あまり変わらない」としているが、「どちらかといえば悪くなった」という回答者も1/4あった。